

朝の館内放送

平成31年3月4日
スピーカー 市長

みなさん、おはようございます。
市長の中村健です。

誰にでも、困難に立ち向かったり、頑張っていて、辛く苦しい時があると思います。

そのような時、私は、一つの格言を思い起こすようにしています。

一生懸命だと知恵が出る
中途半端だと愚痴が出る
いい加減だと言いつけが出る

これは、戦国最強の武将ともいわれた、武田信玄が残したとされる言葉です。

自分は、がむしゃらに一生懸命やれているのか。

やっていることが中途半端だったり、気持ちがいい加減だから、愚痴や言いつけが出てしまうのではないか。

そう考えてみることで、冷静になれる。

自分が望んだ方向に物事が進まない時、その原因を外に求め、批判や評論をすることは簡単です。

そうすることで、気持ちが楽になることもあるでしょうし、自分の力では何ともならないことも確かにあります。

しかし、自分が当事者であることに関して、それを他人事のようにふるまったところで、何の解決にもなりません。

他人のことを責める前に、まずは、自分にできることをやり切る。

本当に一生懸命打ち込んでやっていたら、愚痴や言いつけよりも知恵が出るはず。

そのような意味だと解釈しています。

一生懸命だと知恵が出る
中途半端だと愚痴が出る
いい加減だと言いつけが出る

朝の館内放送

自分を戒める一言、自分を成長させる一言として、参考にしてみてください。